

日本劇作家協会 2019年度(令和元年度) 事業報告

1. 会員(2020年3月31日)

正会員:543名 入会:27名 復帰:0名
退会:17名 除籍:41名
逝去:1名

賛助会員 団体:10団体
個人:9名

2. 会合

- ①理事会 3回:5月2日、9月28日、3月1日
- ②代議員総会 2回:5月2日(定時)、2月29日(特別)
- ③会員総会(定足数に満たず会員集會に) 1回:5月2日
- ④運営委員会 3回:5月2日、5月23日、3月28日

3. 育成、コンクール、セミナー

- ①第25回劇作家協会新人戯曲賞(後援:公益財団法人一ツ橋綜合財団、杉並区)
6月～応募作受付と一次審査二次審査、12月15日公開最終選考會を開催(於 座・高円寺)
- ②戯曲セミナー
5月～3月、受講生48名(於 座・高円寺)
- ③研修課(文化庁委託事業)
5月～3月、担当講師:坂手洋二、佃典彦、横内謙介
- ④公開講座(文化庁委託事業)
8月3日「劇場を体験するワークショップ」「戯曲の仕組みを体験するドラマリーディング・ワークショップ」(於 座・高円寺)

4. 普及、ワークショップ、シンポジウム

- ①月いちリーディング
1)東京:6月、10月、11月、1月(於 座・高円寺) ※2月は中止
2)神奈川:9月、2月(於 若葉町ウオーフ)
3)大阪:6月、9月、1月(於 common café)
4)九州:9月(於 長崎・アトリエ PentA)、12月(於 宮崎・みまたんえき多目的ホール)
5)東北:12月(於 盛岡劇場・河南公民館)
 - ②11月23日、関西版月いちリーディングスペシャル企画「劇作バトル！」(於 ドーンセンター)
 - ③12月14日、15日「リーディングフェスタ2019 戯曲に乾杯」(於 座・高円寺)
「棘を持った短編戯曲」「この戯曲の〇〇がすごい!」「新人戯曲賞最終候補作プレビューリーディング」
 - ④「劇作家と俳優のための せりふの読み方 ワorkshop」
1)11月7日～10日 講師:マキノゾミ(於 芸能花伝舎、梅ヶ丘 BOX、スターダス 21 稽古場)
2)1月30日～2月2日 講師:中津留章仁(於 芸能花伝舎、トム・プロジェクト稽古場)
- ※以上、いずれも文化庁委託事業

5. 出版

- ①第25回劇作家協会新人戯曲賞最終候補作掲載「優秀新人戯曲集2020」、12月に刊行
- ②戯曲オンデマンド出版・電子書籍「二十一世紀戯曲文庫」18タイトル、販売継続
- ③会報(『ト書き』)の発行 2回:63号(11月)、64号(3月)
- ④戯曲英訳出版(文化庁委託事業):3月に「ENGEKI:Japanese Theatre in the New Millennium 5」刊行

6. 調査、資料収集

- ①座・高円寺の演劇資料室(アーカイブ)の蔵書(主に戯曲)収集に協力

7. 協力、パートナーシップ、後援

- ①一般財団法人光文文化財団主催の第23回鶴屋南北戯曲賞に協力
- ②座・高円寺の「2019年度日本劇作家協会プログラム」11作品が上演(5月～1月)
※3月の OFFICE SHIKA PRODUCE『罪男と罰男』は中止
- ③座・高円寺の「2021年度日本劇作家協会プログラム」の募集と推薦
- ④座・高円寺劇場創造アカデミー(2020年度)に名義協力
- ⑤NPO 法人シアターネットワークえひめの「四国劇王VII」に名義後援
- ⑥公益社団法人国際演劇協会日本センターの「紛争地域から生まれた演劇11」に名義協力
- ⑦白河文化交流館コミネス指定管理者 特定非営利活動法人カルチャーネットワークの「第5回ハイスクール 劇王 高校生短編演劇競技大会」に名義後援
- ⑧吉里吉里忌実行委員会の「吉里吉里忌 2020」に名義後援 ※開催中止

⑨特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワークの「第6回 TA-net シンポジウム」に名義後援

8. 国際交流

①日韓演劇交流センター、英訳・仏訳戯曲集贈呈などの継続活動と海外からの問い合わせ・来訪などに対応

9. 著作権、契約

①戯曲の著作権や上演許諾などに関する問い合わせへの対応を継続

10. 声明・アピール

①8月6日、『表現の不自由展・その後』の展示中止についての緊急アピールを発表

②9月30日、特定非営利活動法人舞台芸術制作者オープンネットワーク(ON-PAM)の『『あいちトリエンナーレ 2019』への補助金不交付の決定について』に賛同表明

③12月15日、日本映像職能連合加盟8団体が文化庁長官に提出した「自由な創作表現活動に関する要求書」に賛同表明

11. 支部、地域交流事業

①北海道支部;

1)「教文演劇フェスティバル2019」(協力)

2)「北海道戯曲賞」(協力)

②東北支部;

1)上記4. で記載の盛岡市での「月いちリーディング」を主催

③東海支部;

1)「ナビイチリーディング」(共同主催)

2)「俳優A賞」

3)Jr.ライト級チャンピオンタイトルマッチ「劇王2020 -人生を変える20分-」(プロデュース)

④関西支部;

上記4. で記載の大阪市での「月いちリーディング」と「劇作バトル!」を主催

⑤中国支部;

1)中国支部習作中編戯曲集『せぼね3』発行

2)「第7回中国ブロック劇王決定戦」

3)機関誌『イトデンワ』発行

⑥九州支部;

1)上記4. で記載の長崎市と宮崎県三股町での「月いちリーディング」を主催

⑦沖縄支部;

1)「劇琉王 Vol.3」(協力) ※公演中止

12. 劇作家大会

①8月16日～19日、長野県上田市で「日本劇作家大会2019上田大会」を開催。(主会場はサントミューゼ)

13. セクシャル・ハラスメント

①2月6日、「セクシャル・ハラスメント事案への対応に関する基本要綱」を公開

14. その他

①令和2年度文化庁新進芸術家海外研修制度(長期研修)の応募受付 → 応募者なし

15. 特記

①2月3日に代議員選挙の開票が行われ代議員14名を選出。

代議員:長田育恵、鐘下辰男、ケラリーノ・サンドロヴィッチ、坂手洋二、鈴木聡、瀬戸山美咲、佃典彦、土田英生、永井愛、中津留章仁、平田オリザ、マキノノゾミ、横内謙介、渡辺えり

②2月29日の特別代議員総会と3月1日の理事会で、会長(代表理事)、副会長、理事、監事を選任。

会長(代表理事):渡辺えり

副会長:瀬戸山美咲、マキノノゾミ

理事:長田育恵、鈴木聡、佃典彦、永井愛

監事:岡安伸治、ふじたあさや

③運営委員と事業委員は下記の通り選任された。

運営委員:石原燃、鹿目由紀、桑原裕子、ケラリーノ・サンドロヴィッチ、坂手洋二、土田英生、平田オリザ、前川知大、丸尾聡、横内謙介

事業委員:赤澤ムック、鐘下辰男、齋藤雅文、関根信一、高羽彩、谷賢一、中津留章仁、檜原拓、長谷基弘、古川貴義、古川健、松村武、村野玲子、山田裕幸、吉田康一

以上